

Contents

イントロダクション

- 01 目次
- 02 編集方針

価値共創ストーリー

- 03 企業理念(2025年4月、新たな企業理念がスタート)
- 06 CEOメッセージ
- 11 価値共創プロセス
 - 12 価値創造のあゆみ
 - 14 ひと目でわかる中部電力グループ
 - 16 ステークホルダーへの価値提供に向けて
 - 17 COLUMN 株主・投資家とのエンゲージメント強化
 - 18 財務・非財務ハイライト

経営戦略

- 20 中部エリアの概要
- 21 経営ビジョン2.0、中期経営計画
- 24 マテリアリティ(重要課題)
- 26 浜岡原子力発電所の再稼働に向けて
- 27 CFOメッセージ

31 人財戦略

サステナビリティ

- 38 地球環境と事業の両立を目指して
- 49 人権の尊重
- 50 CSRに基づいた調達活動
- 51 地域社会とともに

提供価値とリターンの最大化

- 52 浜岡原子力発電所の安全性、信頼性の向上に向けて
- 56 再生可能エネルギー事業
- 58 中部電力パワーグリッド(送配電事業)
- 60 中部電力ミライズ(販売事業)
- 62 JERA(燃料調達・発電事業)

新たな価値創出

事業活動を通じた成長

- 64 グローバル事業
- 66 新成長分野
- 68 地域インフラ事業
- 70 不動産事業

成長を支える技術等

- 72 DXの推進
- 73 かいぜん活動の推進
- 74 技術研究開発・知的財産

価値創出の源泉(ガバナンス等)

- 76 取締役会議長メッセージ
- 78 社外取締役・監査等委員メッセージ
- 80 コーポレート・ガバナンス
- 89 コンプライアンスの推進
- 91 リスク管理
- 92 サイバーセキュリティ強化への取り組み

データ

- 93 10年間の主な経営・財務データ
- 95 2024年度の経営成績、財務状態等
- 103 コーポレートデータ
- 104 主なグループ会社



表紙に込めた想い

表紙では、新企業理念によって目指す「エネルギーに満ちた明るく幸せな未来」と、コーポレートスローガンの「むすぶ。ひらく。」を一体的に表現しています。

企業理念

人と社会のつながりを、幸せのエネルギーに

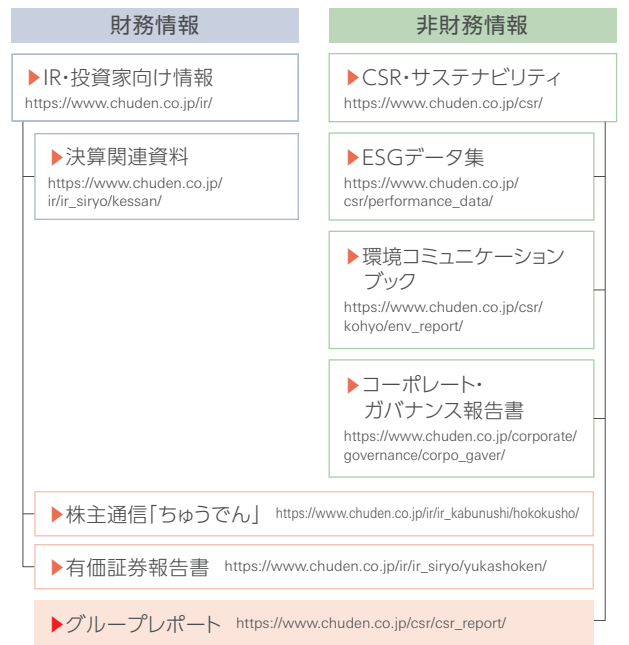
わたしたち中部電力グループは、人と人、人と社会をつなぎ、お客さま・地域そして地球でくらすみなさまとともに、エネルギーに満ちた明るく幸せな未来の創造に挑戦し続けます。

コーポレートスローガン

むすぶ。ひらく。

人と人、人と社会をつなぎ、むすびあわせることで、この先もコミュニティを支えていきたい。そして、人の可能性と未来をひらいていきたい。そんな想いをこの「むすぶ。ひらく。」というスローガンに込めています。

● 当社ホームページにおける情報開示体系とリンク先



中部電力グループレポート 2025

(統合報告書)

編集方針

本レポートは、①報告対象期間内の実績を事業活動の成果として報告すること、②中部電力グループの持続的な成長プロセスとその実現可能性をご理解いただくことを目的としています。制作にあたっては、各種ガイドラインを参照しながら、会社横断的に、各部門が協力して編集し、財務情報と非財務情報が、どのように当社グループの持続的な価値創造に結び付いているかを説明することを心がけました。

2025年度は、中期経営計画の最終年度かつ経営ビジョン実現に向けたマイルストーン

として位置づけています。利益を確実にし、事業構造の変革を推進していくとともに、変動性の高い事業環境においても脱炭素や生物多様性など地球環境に配慮した良質なエネルギーを安全・安価で安定的にお届けするという「変わらぬ使命の完遂」により、皆さまとともに成長し続ける企業グループとしての姿勢と取り組みを記載しています。

今後もステークホルダーの皆さまとの対話・コミュニケーションを促進するための重要なツールとして、本レポートの継続的な改善に努めていきます。

発行時期

2025年8月(次回:2026年8月予定 前回:2024年8月)

報告対象組織

中部電力株式会社およびグループ会社

報告対象期間

2024年度(2024年4月～2025年3月)

上記期間外の重要な情報も一部報告しています。

〈参考にしたガイドラインなど〉

GRI／GRIスタンダード

国際会計基準(IFRS)財団／国際統合報告フレームワーク

国際会計基準(IFRS)財団／SASBスタンダード

経済産業省／価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス 2.0

TCFD／気候関連財務情報開示タスクフォース

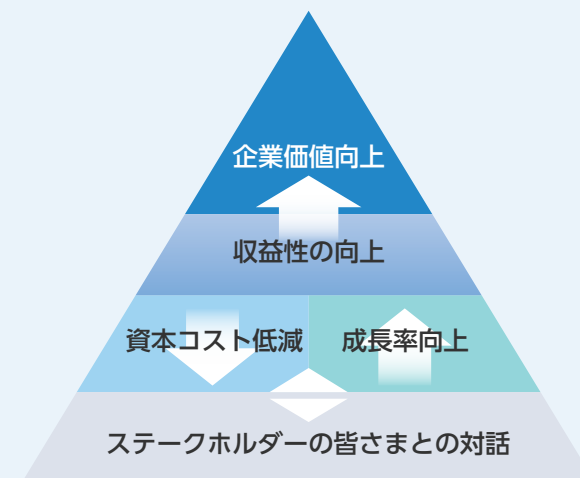
TNFD／自然関連財務情報開示タスクフォース など

SRI(社会的責任投資)インデックスへの組み入れ状況

当社は、2025年7月時点で、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用しているESGインデックスのうち、以下の4つの構成銘柄に組み入れられています。

Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)	
MSCI 日本株 女性活躍指数	2025 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)
S&P/JPX カーボン エフィシエント指数	S&P/JPX カーボン エフィシエント 指数
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

投資判断に資する企業価値向上に向けた 本レポートの構成



見通しに関する 注意事項

本レポートに記載されている将来の計画や見通しなどは、当社が現時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。したがって、将来における実際の業績または事業展開と異なる可能性があります。

なお、潜在的なリスクや不確実性の例としては、今後の事業領域を取り巻く経済状況や競合環境の変化、燃料価格の変動、法律や規制の変更などが挙げられます。